

日本企業はデジタルトランスフォーメーションへの準備はできているか?

現在進行している Industry 4.0 (第4次産業革命) は、仕事や生活に劇的な変化をもたらそうとしています。厳しい環境で生き残るために、企業にとってデジタルトランスフォーメーションの取り組みは必須となっています。

今回、アジア地域のビジネスリーダーを対象に実施したデジタルトランスフォーメーションに関する調査では、日本の115人を含む1,494人から回答を得ました。

日本のビジネスリーダーにおけるデジタルトランスフォーメーションの重要性に関する考え方



50%の回答者が、さらなる成長に向け、組織のデジタル化が必要であることに同意



49%の回答者が、新たな収益源を確保するためにデータ分析による経営が必要であることに同意

日本企業におけるデジタルトランスフォーメーションの進捗状況

特定分野での取り組みが進行中

46%

限定的な分野で取り組んでいる、または取り組みを計画中

36%

総合的な取り組みを行っている

18%

デジタル

トランスフォーメーションの4分野における優先順位

業務を最適化

お客様とつながる

社員にパワーを

製品の変革

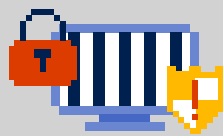
#1

#2

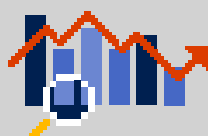
#3

#4

デジタルトランスフォーメーションの阻害要因



① サイバーセキュリティ上の脅威



② 不確実な経済環境



③ デジタルスキルを持った人的リソース不足

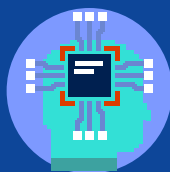


④ 政策とICTインフラのサポート不足



⑤ エグゼクティブ層のリーダーシップ不足

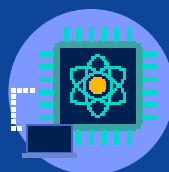
今後重要になる最新テクノロジー



① 人工知能(AI)



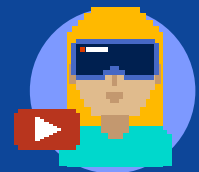
ウェアラブルテクノロジー



② 量子コンピュータ



③ IoT (Internet of Things)



④ VR/AR/MR (仮想現実、拡張現実、複合現実)

本調査 (Microsoft Asia Digital Transformation Study) では、デジタルトランスフォーメーションの現状理解を目的に、アジア地域におけるビジネスリーダーを対象に調査を実施し、1,494人から回答を得ました。

- 対象: オーストラリア、中国、香港、インドネシア、インド、日本、韓国、マレーシア、ニュージーランド、フィリピン、シンガポール、台湾、タイ (13ヵ国/地域)
- 調査対象のビジネスリーダーは、社員250名以上の組織に属し、組織のデジタル戦略に関する意思決定者です。
- お客様のデジタルトランスフォーメーションの支援に関する情報については、以下サイトを参照下さい。
<https://news.microsoft.com/ja-jp/>

